



for  
Windows

# らくらく! かんたん設定ガイド

11n Draft2.0/g/b対応 高速150Mbps 無線LAN USBアダプタ

## GW-USMini2N

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

Version: GW-USMini2N\_QIG-A\_V1

### はじめに

●パッケージに次の付属品が含まれていることを確認してください。

- ☒ らくらく!かんたん設定ガイド for Windows (本紙)
- ☐ らくらく!かんたん設定ガイド for Mac
- ☐ GW-USMini2N (本製品)
- ☐ 安全に関する説明書 / 保証書
- ☐ CD-ROM

※パッケージ内容に破損または欠品があるときは、販売店または弊社までご連絡ください。

●別途ご用意ください。

- ☐ 利用可能な CD/DVD ドライブと USB ポートがあるパソコン

! 困ったときは、付属の CD-ROM または弊社ホームページ (<http://www.planex.co.jp>) をご参照ください。

### ご注意

ブロードバンドルータや無線アクセスポイントのセットアップが済んでいないときは先に済ませてください。

- ※無線 LAN 接続時には、必ず暗号化を設定してください。  
暗号化を無効にすると、ネットワーク全体の安全性が損なわれる恐れがあります。
- ※作業をはじめる前に使用中のアプリケーション (ワープロソフトウェアやメールソフトウェアなど) はすべて終了してください。
- ※セキュリティソフトウェアをインストールしているときは、一時停止または一時的にアンインストールしていないと、正常にインストールできないことがあります。一時停止または一時的なアンインストールについては、セキュリティソフトウェアの取扱説明書を参照してください。
- ※他の周辺機器は取り付けしていない状態でのインストールをお勧めします。
- ※Windows Vista をご利用のときは、「管理者」権限をもつユーザ名でログオンしてください。
- ※Windows XP をご利用のときは、「コンピュータの管理者」権限をもつユーザ名でログオンしてください。
- ※Windows 2000 ご利用のときは、「Administrator (アドミニストレータ)」または Administrators グループのユーザ名でログインしてください。
- ※Internet Explorer 6 以上の環境を推奨します。

Windows Vista をご利用のときは

- ※WPS をお使いになるときは、通常版ドライバをインストールしてください。XLink Kai 版ドライバでは WPS はお使いいただけません。
- ※XLink Kai をお使いになるときは、XLink Kai 版ドライバをインストールしてください。通常版ドライバでは XLink Kai はお使いいただけません。
- ※WPS と XLink Kai を同時にお使いいただくことはできません。通常版ドライバをインストールしたあとに XLink Kai をお使いになるときや、XLink Kai 版ドライバをインストールしたあとに WPS をお使いになるときは、ドライバをアンインストールしたあとに、もう一度お使いになりたい機能にあったドライバをインストールしてください。

### らくらく!かんたん設定ガイドの記号

	クリック		キーボードを使用して入力します。
	ダブルクリック		確認します。
	右クリック		設定する順番

## 通常版ドライバをインストールする

Windows Vista をご利用のときは

WPS をお使いになるときは、通常版ドライバをインストールしてください。  
XLink Kai 版ドライバでは WPS をお使いいただけません。

### STEP 1

#### ソフトウェアをインストールする

本製品を使用するには、付属の CD-ROM からソフトウェアをパソコンにインストールする必要があります。以下の手順にしたがってソフトウェアをインストールしてください。

! まだ本製品をパソコンへ取り付けないでください。

#### 1

パソコンの CD/DVD ドライブに付属の CD-ROM を挿入します。

■Windows Vista のとき

- ①「自動再生」画面が表示されますので、「AutoLoader.exe の実行」をクリックします。
- ②「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、「許可」をクリックします。

▼  
メニュー画面が表示されます。

■Windows XP/2000 のとき

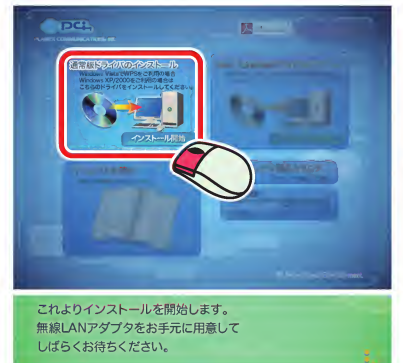
▼  
メニュー画面が表示されます。

メニュー画面が表示されないときは

- ①「コンピュータ」(Windows XP/2000 は「マイコンピュータ」)を開きます。
- ②付属の CD-ROM の入った CD/DVD ドライブを右クリックして「開く」を選びます。
- ③「AutoLoader.exe」をダブルクリックします。

#### 2

[通常版ドライバのインストール] をクリックします。



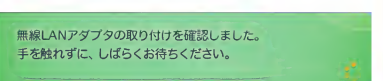
▼  
インストールがはじまります。  
※この作業には数分かかることがあります。

▼  
「お手元に用意した無線LANアダプタを  
パソコンのUSBポートに取り付けてください。」  
が表示されます。

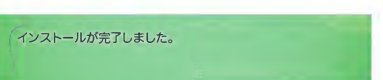
#### 3

本製品をパソコンのUSBポートへ挿し込みます。

▼  
「無線LANアダプタの取り付けを確認しました。  
手を触れずに、しばらくお待ちください。」  
が表示されます。



▼  
「インストールが完了しました。」  
が表示されます。



#### 4

[終了] をクリックします。



#### 5

CD-ROM を CD/DVD ドライブから取り出します。

#### 6

パソコンを再起動します。

これでインストールは終わりです。続けて STEP 2 へ進んでください。

※本紙は、本製品をクライアントとして使うときの設定方法を記載しています。ポータブルゲーム機などでインターネットに接続したいときは、本製品をアクセスポイントとして使用します。「ソフトウェアをインストールする」を終えてから、付属 CD-ROM 内のユーザーズ・マニュアルの「ユーティリティを使う」-「アクセスポイントとして使う」を参照してください。

#### STEP 1

が手順通りに完了できないときは、付属 CD-ROM 内のユーザーズ・マニュアルの「困ったときは」を参照してください。



## 無線LAN設定の準備をする

無線LAN設定するための準備をします。

## WPS※1機能を使ってかんたんに無線LAN設定するときは

本製品では、WPS機能を使って無線LANの設定をお手軽に行うことができます。WPS機能を使って無線LANの設定を行うときは※2、「**3** 無線LANを設定する」の「かんたん設定」へ進んでください（このとき**2**は不要です）。

※1: WPS (Wi-Fi Protected Setup) とは無線LAN機器のセキュリティなどの設定を簡単に行うための標準規格です。

※2: WPS機能を使って設定するためには、無線ブロードバンドルータ（親機）もWPSに対応している必要があります（弊社製品MZK-W04N-X/MZK-W04Gなど）。

無線LANの設定を行う前に、接続先の無線ブロードバンドルータ（または無線アクセスポイント）の設定内容を確認て以下の表にご記入ください。

無線ブロードバンドルータ（または無線アクセスポイント）の設定内容を確認める方法は、お使いの機器のマニュアルを参照してください。

	名称	無線ブロードバンドルータ （または無線アクセスポイント）の設定内容
(イ)	SSID(ネットワーク名)	
(ロ)	認証タイプ	<input type="checkbox"/> オープン <input type="checkbox"/> 共有 <input type="checkbox"/> WPA-PSK <input type="checkbox"/> WPA2-PSK
(ハ)	暗号化	<input type="checkbox"/> TKIP <input type="checkbox"/> AES ※(ロ)が「WPA-PSK」または「WPA2-PSK」のとき。
(ニ)	WEPキーまたは パスフレーズ	

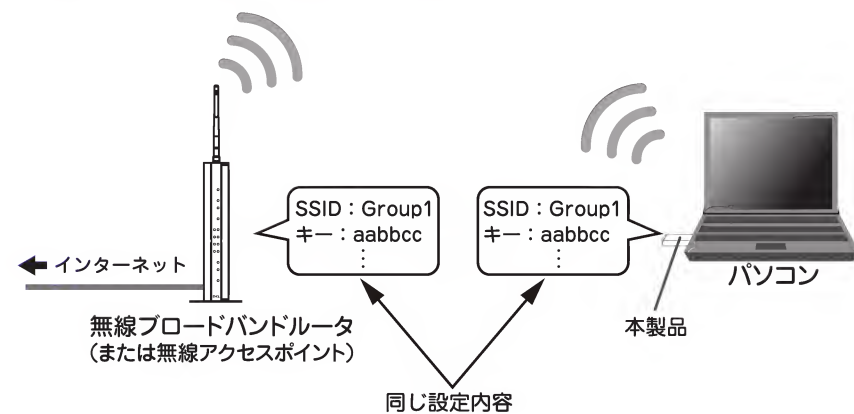
※暗号化キーは、WEPのときは「WEPキー」、WPAのときは「パスフレーズ」を記入してください。

※無線LAN接続時には、必ず暗号化を設定してください。

暗号化を無効にすると、ネットワーク全体の安全性が損なわれる恐れがあります。

## ●無線 LAN について

無線ブロードバンドルータ（または無線アクセスポイント）と同じ無線 LAN 設定を本製品に設定することにより、無線 LAN 通信することができます。



## 無線LANを設定する

無線LANの設定方法を説明します。

以下のいずれかの方法を選んで設定してください。

ユーティリティを使って自動で  
設定するとき

かんたん設定

※お手持ちの無線ブロードバンドルータがWPS機能に対応しているときは、「かんたん設定」で設定できます。

ユーティリティを使って手動で  
設定するとき

通常設定

※お手持ちの無線ブロードバンドルータがWPS機能に対応していないときは、「通常設定」で設定します。

弊社WPS対応無線ブロードバンドルータ  
(2008年8月現在):  
・MZK-W300NH  
・MZK-W04N-X (MZK-W04N)  
・MZK-W04G  
・MZK-W04NU

## かんたん設定

ここでは、弊社のWPS対応無線ブロードバンドルータ「MZK-W04N-X」を使った設定方法を説明します。

※開発中の画面を使用しているため、実際と異なる場合があります。

## ■設定前の準備

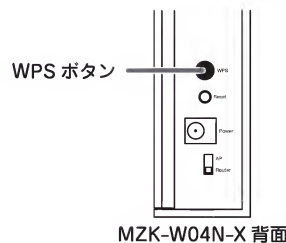
MZK-W04N-Xがインターネットに接続できることを確認してください。

- 1 パソコンの電源がオンになっていることを確認し、本製品をパソコンのUSBポートに取り付けます。



- 2 MZK-W04N-X本体背面のWPSボタンを2秒以上押し続けます。

※WPSボタンの位置と操作方法は、機器により異なります。詳細はお使いの機器の取扱説明書をご覧ください。



- 3 システムトレイのユーティリティアイコンをダブルクリックします。

※システムトレイにユーティリティアイコンが表示されていないときは「スタート」→「すべてのプログラム(または、プログラム)」→「Planex Wireless」→「Planex Wireless Utility」をクリックすることでも起動できます。



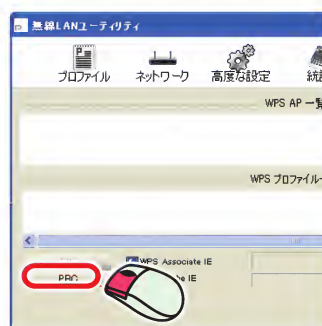
ユーティリティが起動します。

- 4 上部のメニューから「WPS」をクリックします。



- 5 「PBC」をクリックします。

接続先の検索が始まります。



- 6 「PBC-Get WPS profile successfully」と表示されていることを確認します。



- 7 「**4** インターネットに接続する」へ進んでください。

これで無線LANの設定は終わりです。

接続に失敗したときは再度試してください。それでもつながらないときは、以降の「通常設定」で設定してください。



## 通常設定

**STEP 2** で作成した表を使って、以下の手順で設定します。

※開発中の画面を使用しているため、実際と異なる場合があります。

**ご注意!**  
お使いの無線ブロードバンドルータ(または無線アクセスポイント)の設定内容に合わせて、設定してください。  
接続先と設定内容が異なると無線LAN接続ができません。

### 1 システムトレイのユーティリティアイコンをダブルクリックします。

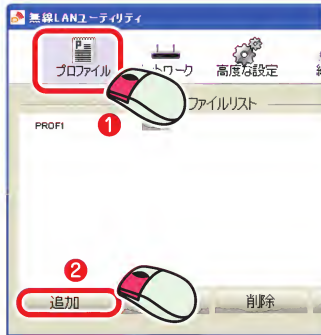
※システムトレイにユーティリティアイコンが表示されていないときは、「スタート」→「すべてのプログラム(または「プログラム」)」→「Planex Wireless」→「Planex Wireless Utility」をクリックすることでも起動できます。

ユーティリティが起動します。



### 2 上部のメニューから「プロファイル」をクリックし、[追加]をクリックします。

ユーティリティ画面下部に設定項目が表示されます。

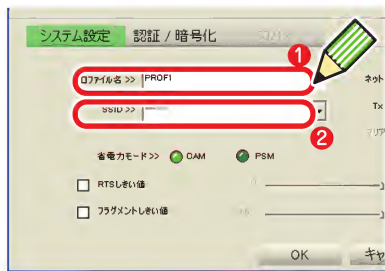


### 3 ①「プロファイル名」欄に任意のプロファイル名を入力します。

※お客様が識別しやすい名前を入力してください。

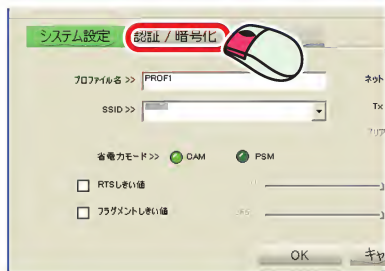
### ②「SSID」欄に表の(イ)の内容を入力、あるいはプルダウンリストから選びます。

※表の(イ)と同じ「SSID」が表示されないときは、接続先の無線アクセスポイントでSSIDが見えなくなる設定になっていないか確認してください。確認方法については、無線アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。



### 4 「認証/暗号化」タブをクリックします。

設定項目が表示されます。



### 5 セキュリティの設定をします。

表(ロ)の設定内容が「オープン」または「共有」のとき→「■WEPの設定」へ

表(ロ)の設定内容が「WPA-PSK」または「WPA2-PSK」のとき→「■WPA-PSKの設定」へ

#### ■WEPの設定

- ①「認証」で表(ロ)と同じ設定内容を選びます。
- ②「暗号化」で「WEP」を選びます。
- ③「WEP」キーを設定します。

表(二)が5文字または13文字のとき  
「10進数(ASCII)」を選び、右横の空欄に表(二)の設定内容を半角で入力します。

表(二)が10文字または26文字のとき  
「16進数(Hexadecimal)」を選び、右横の空欄に表(二)の設定内容を半角で入力します。

- ④[OK]をクリックします。



#### ■WPA-PSKの設定

- ①「認証」で表(ロ)と同じ設定内容を選びます。
- ②「暗号化」で表(ハ)と同じ設定内容を選びます。
- ③「WPA Presharedキー」に表(二)の設定内容を半角で入力します。
- ④[OK]をクリックします。



- ⑥ ①「プロファイルリスト」から③で設定したプロファイル名をクリックします。
- ②[有効]をクリックします。
- ③「接続先」に、設定したSSIDとMACアドレスが表示されていることを確認したら、接続完了です。



### 7 ユーティリティを閉じます。

これで無線LANの設定は終わりです。

ユーティリティの詳細については、付属CD-ROM内のユーザーズ・マニュアルを参照してください。

## STEP 4

## インターネットに接続する

### 1 WEBブラウザを起動します。

### 2 インターネットに接続されることを確かめてください。



これで本製品の設定は終了です。

#### ●ホームページが表示されないときは

- ・本製品がパソコンのUSBポートにしっかりと取り付けられているか確認してください。
- ・通信する機器との間に障害物がないか確認してください。  
通信をする機器との間に壁や家具などの障害物があるときは、電波がさえぎられ通信速度が低下したり、接続できないことがあります。また、電子レンジ、テレビ、携帯電話などの家電製品のそばでの使用も、電波が影響を受けてしまい通信の障害となることがあります。
- ・②と③を確認して、無線LAN通信の設定内容に間違いがないか確認してください。
- ・ソフトウェアが正しくインストールしているか確認してください。

#### ●本製品をアクセスポイントとして使用したいときは

本紙は、本製品をクライアントとして使うときの設定方法を記載しています。ポータブルゲーム機などでインターネットに接続したいときは、本製品をアクセスポイントとして使用します。「⑦ソフトウェアをインストールする」を終えてから、本紙4ページの「ユーザーズマニュアルの見方」を参照して、付属CD-ROM内のユーザーズマニュアルの「ユーティリティを使う」-「アクセスポイントとして使う」を参照してください。

## XLink Kai版ドライバをインストールする

#### Windows Vista をご利用のときは

XLink Kai をお使いになるときは、XLink Kai 版ドライバをインストールしてください。  
通常版ドライバではXLink Kaiをお使いいただけません。

## STEP 1

## ソフトウェアをインストールする

本製品を使用するには、付属のCD-ROMからソフトウェアをパソコンにインストールする必要があります。以下の手順にしたがってソフトウェアをインストールしてください。

### ! まだ本製品をパソコンへ取り付けないでください。

### 1 パソコンのCD/DVDドライブに付属のCD-ROMを挿入します。

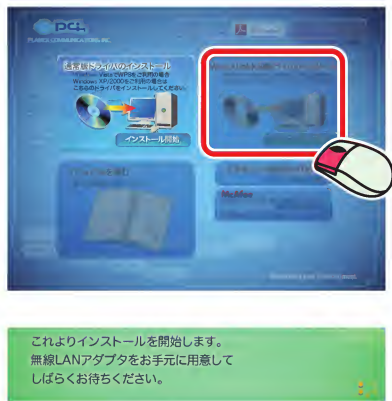
- ①「自動再生」画面が表示されますので、「AutoLoader.exeの実行」をクリックします。
- ②「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、「許可」をクリックします。

メニュー画面が表示されます。



## 2 [XLink Kai版ドライバのインストール]をクリックします。

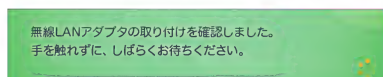
インストールがはじまります。  
※この作業には数分かかることがあります。



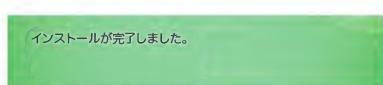
「お手元に用意した無線LANアダプタをパソコンのUSBポートに取り付けてください。」が表示されます。

## 3 本製品をパソコンのUSBポートへ挿し込みます。

「無線LANアダプタの取り付けを確認しました。手を触れずに、しばらくお待ちください。」が表示されます。



「インストールが完了しました。」が表示されます。



## 4 [終了]をクリックします。



## 5 CD-ROMをCD/DVDドライブから取り出します。

## 6 パソコンを再起動します。

これでインストールは終わりです。続けて本紙 2 ページの **STEP 2** と **STEP 3** を参照して無線 LAN の設定をしてください。なお、XLink Kai 版ドライバをインストールしたときは WPS はお使いいただけませんので、**STEP 3** の「通常設定」で無線 LAN セキュリティを設定してください。

※本紙は、本製品をクライアントとして使うときの設定方法を記載しています。ポータブルゲーム機などでインターネットに接続したいときは、本製品をアクセスポイントとして使用します。「7 ソフトウェアをインストールする」を終えてから、付属 CD-ROM 内のユーザーズ・マニュアルの「ユーティリティを使う」-「アクセスポイントとして使う」を参照してください。

**STEP 1** が手順通りに完了できないときは、付属 CD-ROM 内のユーザーズ・マニュアルの「困ったときは」を参照してください。

## ドライバをアンインストールするには

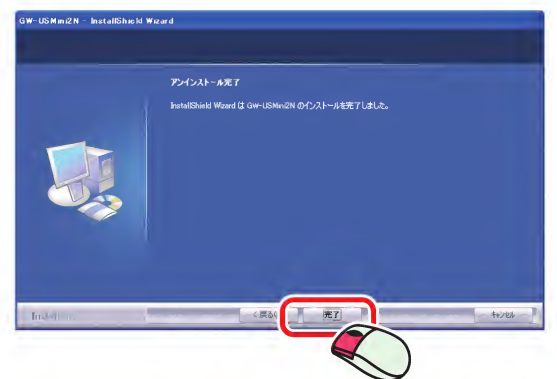
本製品のドライバソフトウェアを削除するには、以下の手順を行います。

### 1 「スタート」→「すべてのプログラム (またはプログラム)」→「Planex 無線 LAN ユーティリティ」→「GW-USMini2N を削除」をクリックします。



### 2 画面の指示に従い、アンインストールします。

### 3 次の画面が表示されたら、[完了]をクリックします。



これでアンインストールは完了です。再度ドライバをインストールするときは、本紙を参照いただき、目的にあったドライバをインストールしてください。

## ユーザーズマニュアルの見方

本紙より詳細な設定などを参照したいときは、付属 CD-ROM 内のユーザーズ・マニュアルをご覧ください。

### 1 パソコンのCD/DVDドライブに付属のCD-ROMを挿入します。

#### ■Windows Vistaのとき

- ①「自動再生」画面が表示されますので、「AutoLoader.exeの実行」をクリックします。
- ②「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、「許可」をクリックします。

▼  
メニュー画面が表示されます。

#### ■Windows XP/2000のとき

▼  
メニュー画面が表示されます。

#### メニュー画面が表示されないときは

- ①「コンピュータ」(Windows XP/2000 は「マイコンピュータ」)を開きます。
- ②付属の CD-ROM の入った CD/DVD ドライブを右クリックして「開く」を選びます。
- ③「AutoLoader.exe」をダブルクリックします。

### 2 「マニュアルを読む」をクリックします。

## MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

## XLink Kaiソフトウェアについて

XLink Kai をインストールする前に、「らくらく!かんたん設定ガイド」にしたがって本製品のソフトウェアをインストールしてください。

XLink Kai については、以下のホームページからソフトウェアをダウンロードしてインストールしてください。

ホームページアドレス <http://xlink.planex.co.jp/>

## プラネックスコミュニケーションズ株式会社

- プラネックスコミュニケーションズ、PLANEX COMMUNICATIONSは、プラネックスコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
- MicrosoftおよびWindowsは米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
- ご注意：ご使用の際は必ず商品に添付された取扱説明書をお読みになり、正しく安全にご使用ください。